

三木ロータリー週報

会長・宮永 淳 幹事・小藤 貴雅 S.A.A. 畑中 伸介 クラブ会報委員会一発行

例会日・毎週金曜日12:30~13:30 例会場・三木商工会館4階大会議室 TEL (0794)82-3190

事務局・兵庫県三木市本町2丁目1番18号 三木商工会館内 TEL (0794)82-8880
FAX (0794)82-0909
URL: www.miki-rc.jp E-mail: info@miki-rc.jp



ロータリーのマジック

2024年10月25日

NO. 15 (NO.3234)

今週のプログラム 10月25日 会員卓話 本岡 秀雄 会員 ゲスト講師:三木市長 仲田 一彦 様
「誇りを持って暮らせる町三木」~次代への進化、そして未来へ~

次週のプログラム 11月 1日 会員卓話 五百藏満弘会員 「魚のぞき」

本日のソング

♪四つのテスト♪

【会長の時間】

【幹事報告】

親睦(委)

出席(委)



次回のお弁当 11/1 は松葉さんです。 S.A.A.

ホームページ会員専用
ID: mikirc
PW: miki1230



出席記録	会員数	出席者	当日出席率	メイクアップ他	出席率
本日	49名中				
10月18日	49名中	24名	24/42 57.14%	4名	28/42 66.66%
10月11日	49名中	31名	31/44 70.45%	3名	34/44 77.27%

◇10月11日のメイクアップ 出席者 今井章仁君(親睦ゴルフ) 右手秀彦君・岡田紹宏君(理事会)

◇10月18日のメイクアップ 出席者 岡田紹宏君・坂本雅直君(国際奉仕・R財団セミナー)
関田大介君・室谷啓介君(Eクラブ)

前回例会 2024年10月18日の記録

【会長の時間】

片山会員のお計らいで、兵庫県立総合射撃場での移動例会という事でお集まり頂きまして有難うございます。この施設はハンターが高齢化等で減ってきており、確保と育成を図るのが目的のようです。令和4年度兵庫県の野生鳥獣による被害額は、年間4億6900万円にもなるようです。鹿による被害は1億5700万円、猪による被害は1億5600万円。鹿と猪で総被害の3分の2を占めているようです。

知り合いの話ですが、猪と車と衝突し、猪の肉を売ったお金で車を修理した、という事でした。その場合は良い方で、衝突して車が壊れたのに、猪が逃げて行ってしまった、という場合は丸損です。そういった被害も考えられます。

千葉県の房総半島の勝浦市では、キョンが繁殖して被害が多いようです。元は観光施設に連れてきたペットが野生化して繁殖してしまったようです。またジャンボタニシは食用で日本に入れたのがきっかけで、田んぼに繁殖しました。苗を食べてしまうので、農家に被害が出ています。ヌートリアは元々毛皮の関係で仕入れた事がきっかけです。人間の都合で日本に連れてきたが、途中で邪魔者扱いという、先の事は考えないといけません。

そういう1つの例として施設を見学させていただき、皆さまのプラスになればと感じております。本日は、どうぞ宜しくお願いいたします。



【幹事報告】次週、例会終了後に IM 実行委員会を開催します。

【委員会報告】

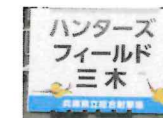
出席委員会 本日の例会は会員 49 名中 24 名出席で出席率は 57.14%です。

親睦委員会 ①11月28日(木)5RC親善ゴルフ大会 関西ゴルフ倶楽部
今週と来週で参加費の集金をさせていただきます。

②12月7日(土)会員家族同伴忘年例会 来週からご案内をさせていただきます。



会員卓話 片山 真人 会員 「兵庫県立総合射撃場に行ってみよう」



~兵庫県立総合射撃場 藤本様からのご説明~

兵庫県から指定管理者制度として民間委託をされている施設です。

弊社は丹波市青垣町にある(株)野生鳥獣対策連携センターという会社です。

林業被害、農業被害、野生鳥獣被害のコンサルタント業をしまして、入札により5年間運営させていただきます。施設は今年6月1日にオープン。現在は県が想定していた利用者数を2割上回る利用率。県外からの利用者もあり近畿、四国、遠くは北海道からもあります。設置目的は、クレイ・ライフル射撃などの競技者の利用もありますが、鳥獣対策や主にハンターの底上げ、若者の確保になります。

- ・わなフィールド・実際に罠をしかける訓練が出来る施設です。
- ・クレー射場・トラップ専用が2面、トラップ・スキート併用1面を備える。オリンピックや国体でも取り入れている競技で、先日の佐賀国体に向けてこちらで練習をした方が入賞された例もあります。
- ・ライフル&スラッグ棟・ハンターが実際の猟場に合わせてライフル銃とスラッグ銃を100m、50m、30mの的を狙って撃つ練習場。
- ・エアライフル&ビームライフル棟・空気銃のエアライフルやエアピストルを10m先の指先程度の大きさの的を狙って撃つ、競技専門の施設。射撃クラブの学生さんが将来のオリンピック出場を目指して練習をされています。
- ・処理加工室・鹿や猪の正しい解体作業を学んで頂けます。
- ・ビームライフル・銃の所持許可が要らない銃で、小学生にも使える射撃。今年の夏には親子連れで約300人の利用がありました。



総工費約23億円の税金を投入して頂いた立派な施設ですので、しっかりと運営して参ります。どうぞ宜しくお願いいたします。

